

2012年4月および10月のトカラ列島宝島の昆虫記録

金井賢一*・守山泰司**

The recorded insects of Takara-jima (Tokara Islands) in April and October 2012

Kenichi KANAI* and Taiji MORIYAMA**

はじめに

2012年4月および10月に、筆者らはトカラ列島宝島の昆虫を調査する機会を得た。ここにその結果を報告する。

鹿児島県立博物館研究報告書には、宝島の調査に関してこれまで5編の報告があり、それらは鹿児島県立博物館のHPにて公開されている。特に中峯・守山は宝島のチョウに関して、1964年の記録から7編の報告とその他資料からまとめを行っている（中峯・守山, 2010）。その中でヒメシルビアシジミ（当時シルビアシジミ沖縄亜種）が1964年7月に多数採集され、2009年にも確認されたことが示されている。島嶼では利用できる資源が少なく、定着していた個体群が突然消失することもある（例えば、口之島のヒメシルビアシジミ：金井・守山, 2013）。今回は2012年にヒメシルビアシジミが生息しているのかの確認、いまだ見つからないタイワンツバメシジミの生息、加えて宝島の昆虫相解明を目的として、調査を実施した。

なお、今回の調査のために便宜を図っていただいた十島村に深く感謝すると共に、記録の発表が遅れたことをお詫びする。また蛾類の同定は福田輝彦氏に大変お世話になった。お礼申し上げる。

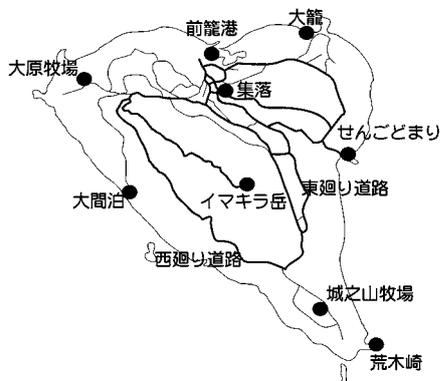


図 宝島調査地

1 調査の日程（図参照）

〈第1回〉

4月26日：鹿児島発（23：50）フェリーとしま

4月27日：宝島着（13：00）

集落～大籠～東回り道路～城之山牧場～荒木崎～大間泊～大原牧場～集落。夕食後イマキラ岳山頂手前で灯火採集

4月28日：集落～東回り道路～荒木崎～集落。夕食後大間泊の砂浜海岸で灯火採集

4月29日：集落～西廻り道路～せんごどまり～集落
宝島発（14：20）フェリーとしま、村議会議員選挙の開票作業のために口之島で碇泊

4月30日：口之島発（13：00）鹿児島着（20：30）

調査は航送したバイクによる移動で行った。4月27日から28日までは快晴で、チョウもたくさん飛び交い、調査に適した日であった。4月29日は朝から曇り、昼頃には雨が降ってきた。4月30日の口之島では、大雨のためにバイクをフェリーからおろせず、調査できなかった。

〈第2回〉

10月5日：鹿児島発（23：50）フェリーとしま

10月6日：宝島着（12：30）集落～イマキラ岳～大間泊～大原牧場～城之山牧場～大籠～集落

10月7日：集落～前籠漁港～イマキラ岳～周回道路～大籠～大原牧場～集落

10月8日：宝島発（7：30）フェリーとしま、鹿児島着（20：50）

島内の移動は民宿で借りた車にて行った。10月6日の到着時から10月7日昼過ぎまでは日差しはあったが、フィリピンの東海上の台風21号の影響で終始強風が吹いていた。その後は気温も低下し、蝶類の活動も低調になっていった。

* 鹿児島県立博物館：〒892-0853 鹿児島市城山町1-1

** 鹿児島県昆虫同好会

2 調査者

〈第1回〉

金井賢一：鹿児島県立博物館学芸主事

〈第2回〉

守山泰司：鹿児島県立博物館外部協力者，鹿児島
昆虫同好会

3 調査結果

以下に採集・観察した昆虫を記す。なお，採集者を
金井：K，守山：M と略記する。文中の*で示した種は，
気をつけて探したにもかかわらず見つからなかったも
のを示す。なお，採集年は全て2012年なので省略する。

(1) 4月の調査（金井）

バッタ目（直翅目） **ORTHOPTERA**

イナゴ科 **Catantopidae**

タイワンツチイナゴ *Patanga succincta*

荒木崎（2♀ K 27. IV）

タイワンハネナガイナゴ *Oxya chinensis formosana*

荒木崎（2♀ K 27. IV），東廻り道路（1♀ K
29. IV）

バッタ科 **Acrididae**

ショウリョウバッタ *Acrida cinerea*

荒木崎（1幼生 K 27. IV）

マダラバッタ *Aiolopus tamulus*

前籠（1♂ K 27. IV）

ナナフシ目（竹節虫目） **PHASMATODEA**

ナナフシ科 **Phasmatidae**

アマミナナフシ *Entoria okinawaensis*

東廻り道路（1ex.K 27. IV）

カメムシ目（異翅目） **HETEROPTERA**

ヒョウタンナガカメムシ科 **Rhyparochromidae**

オオモンシロナガカメムシ *Metochus abbreviatus*

大間泊（1ex.K 28. IV）

オオホシカメムシ科 **Largidae**

オオホシカメムシ *Physopelta gutta*

イマキラ岳（1ex.K 27. IV）

ホソヘリカメムシ科 **Alydidae**

キスジホソヘリカメムシ *Riptortus linearis*

せんごどまり（1ex.K 28. IV）

ホソヘリカメムシ *Riptortus pedestris*

大間泊（1ex.K 28. IV），せんごどまり（1ex.K
28. IV）

ヘリカメムシ科 **Coreidae**

アシプトヘリカメムシ *Anoplocnemis castanea*

前籠（1ex.K 27. IV），大間泊（1ex.K 28. IV）

キンカメムシ科 **Scutelleridae**

アカギカメムシ *Cantao ocellatus*

東廻り道路（1ex.K 29. IV）

カメムシ科 **Pentatomidae**

シロヘリクチブトカメムシ *Andrallus spinidens*

前籠（1ex.K 27. IV）

キュウシユウクチブトカメムシ

Eocanthecona kyushuensis

前籠（1ex.K 27. IV），東廻り道路（1ex.K 29.
IV）

チャバネアオカメムシ *Plautia crossota stali*

大間泊（1ex.K 28. IV）

クサギカメムシ *Halyomorpha picus*

大間泊（1ex.K 28. IV），西廻り道路（1ex.K 29.
IV）

アカスジカメムシ *Graphosoma rubrolineatum*

せんごどまり（6exs.K 28. IV）

ハマウドの花に多数飛来。

コウチュウ目（甲虫目） **COLEOPTERA**

コガネムシ科 **Scarabaeidae**

マルエンマコガネ *Onthophagus viduus*

大間泊（2♂ 3♀ K 28. IV）

オオフタホシマゲソコガネ

Aphodius (Aphodius) elegans

荒木崎（1♀ K 28. IV）

アオヒメハナムグリ *Gametis forticula*

大籠（6exs.K 27. IV），集落（8exs.K 28. IV）

ケシキスイ科 **Nitidulidae**

アカマダラケシキスイ *Lasiodactylus pictus*

大間泊（2exs.K 28. IV）

テントウムシ科 **Coccinellidae**

オオフタホシテントウ *Lemnia biplagiata*

大間泊（2exs.K 28. IV），集落（1ex.K 29. IV），
西廻り道路（1ex.K 29. IV）

カミキリムシ科 **Cerambycidae**

ワモンサビカミキリ *Pterolophia annulata*

イマキラ岳（1♂ K 27. IV），大間泊（3♂ 4♀
K 28. IV）

リュウキュウルリボシカミキリ

Glenea chlorospila chlorospila

イマキラ岳（4♂ K 27. IV）

ハムシ科 **Chrysomelidae**

オキナワクビナガハムシ *Liliocercis formosana*

大間泊 (2exs.K 28. IV)

ハチ目 (膜翅目) **HYMENOPTERA**

スズメバチ科 **Vespidae**

セグロアシナガバチ *Polistes jokahamae*

前籠 (1 ♀ K 27. IV)

キアシナガバチ *Polistes rothneyi*

集落 (1 ♀ K 28. IV)

ヤマトアシナガバチ *Polistes japonicus*

東廻り道路 (1 ♀ K 29. IV)

ミツバチ科 **Apidae**

アマミクマバチ *Xylocopa amamensis*

集落 (1 ♂ K 29. IV), 大間泊 (1 ♀ K 28. IV)

シロスジヒゲナガハナバチ *Eucera spurcatipes*

大間泊 (2 ♀ K 27. IV)

ハエ目 (双翅目) **DIPTERA**

ハナアブ科 **Syrphidae**

オオハナアブ *Phytomyia zonata*

イマキラ岳 (1 ♀ K 27. IV), せんごどまり (2 ♀ K 28. IV)

ハナアブ *Eristalis (Eristalis) tenax*

せんごどまり (1 ♂ 1 ♀ K 28. IV), 集落 (1 ♀ K 28. IV)

タイワンオオヒラタアブ

Metasyrphus (Metasyrphus) confrater

西廻り道路 (1 ♂ K 28. IV)

チョウ目 (鱗翅目) **LEPIDOPTERA**

セセリチョウ科 **Hesperiidae**

チャバネセセリ *Pelopidas mathias*

せんごどまり (1 ♂ 1 ♀ K 28. IV)

あまり多くない。

イチモンジセセリ *Parnara guttata*

集落 (1 ♀ K 28. IV)

あまり多くない

アゲハチョウ科 **Papilionidae**

モンキアゲハ *Papilio helenus*

集落 (1 ♂ K 29. IV)

普通にいたが、発生後期なのか羽が痛んでいる個体が多かった。

ナガサキアゲハ *Papilio memnon*

集落 (1 ♂ K 29. IV)

シロチョウ科 **Pieridae**

モンシロチョウ *Pieris rapae*

集落 (3 ♀ K 27. IV), 大間泊 (1 ♂ K 28. IV)

小中学校の花壇のキャベツで発生していた。

モンキチョウ *Colias erate*

大籠 (2 ♂ K 27. IV), 大間泊 (1 ♀ K 28. IV)

シロバナミヤコグサなどの海岸性植物の周りで見ることができた。

ツマベニチョウ *Hebomoia glaucippe*

集落 (1 ♂ K 27. IV) (1 ♂ K 28. IV) (1 ♂ K 29. IV), 西廻り道路 (1 ♂ 1 ♀ K 27. IV) (1 ♂ K 29. IV)

ハイビスカスなどを訪れる個体が多かったが、羽が痛んでいる個体が多かった。

シジミチョウ科 **Lycaenidae**

ヒメシルビアシジミ *Zizina otis*

城之山牧場 (3exs.K 27. IV) (3exs.K 28. IV)

牧場から荒木崎に向かって歩く草むらの中で、チラチラと飛ぶ姿を確認した。ごく少数の個体が見られただけである。ここ以外には見られず、島の北西部にある大原牧場には、ごく少量のウマゴヤシの仲間が見られるだけで、成虫はこの時期見られなかった。

ヤマトシジミ *Zizeeria maha*

城之山牧場 (1 ♂ K 27. IV), 大間泊 (1 ♂ K 28. IV)

あまり多くなかった。

*クロマダラソテツシジミ *Chilades pandava*

集落内のソテツに柔らかい新芽がたくさん出ている時期であったが、卵も幼虫による食痕も全くなかった。

タテハチョウ科 **Nymphalidae**

アカタテハ *Vanessa indica*

東廻り道路 (1ex. K 28. IV)

ヒメアカタテハ *Vanessa cardui*

大間泊 (1ex.K 28. IV)

ルリタテハ *Kaniska canace*

東廻り道路 (1 ♀ K 27. IV), 集落 (1 ♂ K 29. IV)

かなりたくさん見られた。

イシガケチョウ *Cyrestis thyodamas*

東廻り道路 (1 ♂ K 27. IV)

ツマグロヒヨウモン *Argyreus hyperbius*

荒木崎 (1 ♂ K 28. IV)

アサギマダラ *Parantica sita*

集落 (1 ♂ 多数目撃 K 29. IV)

集落内にスイゼンナが開花しており、そこを中心に見られた。

*カバマダラ *Danaus chrysippus*

西廻り道路にトウワタの大きな群落があったが、
卵や幼虫の食痕、蛹も見られなかった。

ミノガ科 **Psychidae**

オオミノガ *Eumeta variegata*

大間泊 (1 ♂ K 28. IV)

マダラガ科 **Zygaenidae**

タケノホソクロバ *Artona martini*

集落 (1 ♂ K 28. IV)

ハマキガ科 **Choreutidae**

チビカクモンハマキ *Archips insulana*

イマキラ岳 (1 ♀ K 27. IV)

チャノコカクモンハマキ *Adoxophyes honmai*

イマキラ岳 (2 ♂ 1 ♀ K 27. IV)

トリバガ科 **Pterophoridae**

トリバガ科の一種 *Pterophoridae* sp.

イマキラ岳 (1 ♂ K 27. IV)

マドガ科 **Thyrididae**

ウンモンマドガ *Canaea ryukyuensis*

大間泊 (1 ♂ K 28. IV)

メイガ科 **Pyralidae**

フタスジシマメイガ *Orthopygia glaucinalis*

イマキラ岳 (2 ♂ K 27. IV)

ウスモンツツリガ *Lamoria adaptella*

イマキラ岳 (1 ♀ K 27. IV)

マツノシンマダラメイガ *Dioryctria sylvestrella*

大間泊 (1 ♀ K 28. IV)

マツノシンマダラメイガ *Dioryctria sylvestrella*

イマキラ岳 (1 ♀ K 27. IV)

ツトガ科 **Crambidae**

ヘリゲロノメイガ *Herpetogramma cynarale*

イマキラ岳 (1 ♂ K 27. IV)

マエアカスカシノメイガ *Palpita nigropunctalis*

イマキラ岳 (1 ♀ K 27. IV)

ウスベニトガリメイガ *Endotricha olivacealis*

イマキラ岳 (1 ♂ K 27. IV)

ヨツメノメイガ *Pleuroptya quadrimaculalis*

大間泊 (1 ♂ K 28. IV)

モンキクロノメイガ *Herpetogramma luctuosale zelleri*

イマキラ岳 (1 ♂ K 27. IV)

コヨツメノメイガ *Pleuroptya inferior*

イマキラ岳 (1 ♂ K 27. IV)

ホソオビツチイロノメイガ *Syllepte pallidinotalis*

イマキラ岳 (1 ♂ K 27. IV)

ハナダカノメイガ *Camptomastix hisbonalis*

イマキラ岳 (1 ♀ K 27. IV)

ワタノメイガ *Haritalodes derogata*

大間泊 (1 ♀ K 28. IV)

ウラグロシロノメイガ *Sitochroa palealis*

大間泊 (2 ♂ 2 ♀ K 28. IV)

カレハガ科 **Lasiocampidae**

オキナワマツカレハ *Dendrolimus okinawanus*

イマキラ岳 (3 ♂ K 27. IV)

スズメガ科 **Sphingidae**

コスズメ *Theretra japonica*

大間泊 (3 ♂ K 28. IV)

リュウキュウオオスカシバ *Cephonodes xanthus*

大間泊 (2 ♀ K 28. IV)

シャクガ科 **Geometridae**

ヨツモンマエジロアオシャク

Comibaena procumbaria

イマキラ岳 (1 ♀ K 27. IV)

サザナミシロアオシャク *Thalassodes immissarius*

イマキラ岳 (1 ♀ K 27. IV)

ケブカチビナミシャク *Gymnoscelis esakii*

イマキラ岳 (1 ♂ K 27. IV)

シモフリシロヒメシャク *Scopula coniararia*

イマキラ岳 (1 ♀ K 27. IV)

ヒメマダラエダシャク *Abraxas nipponibia*

集落 (1 ♀ K 28. IV)

ヤクシマフトスジエダシャク *Cleora minutaria*

イマキラ岳 (1 ♂ K 27. IV)

ヒトリガ科 **Arctiidae**

スジモンヒトリ *Spilarctia seriatopunctata*

イマキラ岳 (1 ♂ K 27. IV)

ヒトテンアカスジコケガ *Cyana unipunctata*

イマキラ岳 (1 ♀ K 27. IV)

トカラホソバ *Pelosia tokaraensis*

イマキラ岳 (4 ♂ K 27. IV)

キイロヒトリモドキ *Asota egens confinis*

大間泊 (1 ♀ K 28. IV)

ヤガ科 **Noctuidae**

オオトモエ *Erebus ephesperis*

イマキラ岳 (3 ♀ K 27. IV)

アサケンモン *Plataplecta pruinosa*

イマキラ岳 (1 ♀ K 27. IV)

オキナワシラクモヨトウ *Antapamea okinawensis*

イマキラ岳 (1 ♂ K 27. IV)

ヤクシマコブヒゲアツバ *Zanclognatha yakushimalis*

イマキラ岳 (1 ♂ K 27. IV)

スジモンコヤガ *Microxyla confusa*

大間泊 (1 ♀ K 28. IV)

クロジャノメアツバ *Bocana manifestalis*

イマキラ岳 (1 ♀ K 27. IV)
シロガ *Chasmina candida*
大間泊 (1 ♂ 1 ♀ K 28. IV)
アシブトクチバ *Dysgonia stuposa*
大間泊 (1 ♂ 1 ♀ K 28. IV)
ナカジロシタバ *Aedia leucomelas*
大間泊 (1 ♀ K 28. IV)
ナカジロシタバ *Aedia leucomelas*
イマキラ岳 (1 ♂ 3 ♀ K 27. IV)

(2) 10月の調査(守山)

チョウ目(鱗翅目) **LEPIDOPTERA**

セセリチョウ科 **Hesperiidae**

チャバネセセリ *Pelopidas mathias*

集落 (2 ♂ M 6. X)

各地で見られたが、多くはなかった。

イチモンジセセリ *Parnara guttata*

集落 (1 ♂ M 6. X)

各地で見られた。今回、クロマダラソテツシジミとともに、最も多く見られた種であった。

*クロセセリ *Notocrypta curvifascia*

宝島未記録種。トカラでは口之島・中之島に記録がある。ゲットウは各地に多く、集落内、イマキラ岳南麓などで丹念に探索したが、幼生期も含め確認できなかった。

アゲハチョウ科 **Papilionidae**

アオスジアゲハ *Graphium sarpedon*

集落 (1 ♀ M 6. X) (1 ♂ M 7. X), イマキラ岳南麓 (1 ♂ 2 ♀ M 7. X), イマキラ岳東麓 (2 ♂ M 7. X)

各地に普通に見られた。

アゲハ *Papilio xuthus*

集落 (1 ♂ M 7. X)

集落内でのみ見られた。少ない。

ナガサキアゲハ *Papilio memnon*

集落 (1 ♀ M 6. X) (2 ♂ 1 ♀ M 7. X)

集落内で普通に見られた。

モンキアゲハ *Papilio helenus*

集落 (3 ♀ M 7. X)

各地で普通に見られた。

この他アゲハチョウ科で土着の可能性のある種として、シロオビアゲハ、クロアゲハの記録があるが、確認できなかった。

シロチョウ科 **Pieridae**

ツマベニチョウ *Hebomoia glaucippe*

集落 (1 ♂ 1 ♀ M 6. X) (3 ♂ 2 ♀ M 7. X)

集落内で普通に見られた。集落内およびその周辺にはギョボクは多かったが、幼生期は確認できなかった。

モンキチョウ *Colias erate*

大間泊 (2 ♀ 白色型 M 6. X)

この他には見かけなかった。

この他ナミエシロチョウ♂の可能性が高い、遠くを飛翔する中型のシロチョウ1頭を目撃しているが、確認はできなかった。

シロチョウ科の土着の可能性のある種として、他にモンシロチョウ、キチョウ(キタキチョウ)の記録があるが、確認できなかった。

シジミチョウ科 **Lycaenidae**

ムラサキツバメ *Narathura bazalus*

集落 (1 ♂ M 7. X)

他には見えていない。

ヒメシルビアシジミ *Zizina otis*

大原牧場 (4 ♂ 1 ♀ M 6. X) (1 ♀ M 7. X), 城之山牧場 (5 ♂ 1 ♀ M 6. X)

局所的に普通に見られた。大原牧場にはヤハズソウの群落が少なからずあり、産卵行動も確認している。城之山牧場には食草と思われるヤハズソウ、ハイメドハギとも多数みられた。この他の場所では両植物はあっても密度は低く、本種も見かけなかった。

ヤマトシジミ *Zizeeria maha*

集落 (1 ♂ 1 ♀ M 6. X) (2 ♂ 2 ♀ M 7. X), 大原牧場 (1 ♀ M 6. X), イマキラ岳 (1 ♂ M 7. X), イマキラ岳南麓 (1 ♂ 1 ♀ M 6. X), 城之山牧場 (1 ♂ M 6. X)

各地で普通に見られた。

ウラナミシジミ *Lampides boeticus*

前籠 (1 ♂ M 7. X)

ノアズキ群落で見られたが、少なかった。産卵中の♀も確認している。

アマミウラナミシジミ *Nacaduba kurava*

イマキラ岳南麓 (2 ♀ M 6. X)

食樹のある樹林帯では普通に見られた。

クロマダラソテツシジミ *Chilades pandava*

集落 (1 ♂ M 6. X) (1 ♂ 2 ♀ M 7. X), イマキラ岳 (1 ♀ M 7. X), イマキラ岳南麓 (1 ♂ M 7. X)

ソテツの周辺はもちろん、各地でセンダングサに多数訪花していた。イチモンジセセリとともに、今回もっとも個体数の多い種であった。

*イワカワシジミ *Artipe eryx*

トカラ未記録種。結実したクチナシは各地で見

られ、丹念に探索したが発見できなかった。

* タイワンツバメシジミ *Everes lacturnus*

宝島未記録種。食草のシバハギは大原牧場で群落を見つけた。量的には十分だが、裸地にロゼット状の群落で、発生には適していないと思われた。本種も発見できなかった。

* タイワンクロボシシジミ *Megisba malaya*

宝島での記録はないが、悪石島以北のトカラ列島では記録されている。食樹となる常緑のクスノキガシワの北限で、集落内でその大木も数本確認したが、本種は確認できなかった。もうひとつの食樹アカメガシワは少なく、またそのほとんどは花をつけそうもない若木であった。

この他シジミチョウ科では、土着の可能性のある種として、オジロシジミ、ルリシジミの記録があるが確認できなかった。

タテハチョウ科 **Nymphalidae**

ヒメアカタテハ *Vanessa cardui*

集落 (1 ♂ M 6. X), 城之山牧場 (1 ♀ M 6. X)
各地で見られたが、少なかった。

アカタテハ *Vanessa indica*

集落 (1 ♂ M 6. X)
各地で見られたが、多くはなかった。カラムシに産卵中の個体が見られた。

ルリタテハ *Kaniska canace*

大間泊 (1ex 目撃 M 6. X)
この他には見ていない。

リュウキュウムラサキ *Hypolimnas bolina*

イマキラ岳 (1 ♂ 目撃 M 6. X), 大間泊 (1 ♂ 台湾型 M 6. X)
迷蝶。

ツマグロヒョウモン *Argyreus hyperbius*

イマキラ岳南麓 (1 ♀ M 6. X), 城之山牧場 (1 ♀ M 6. X)
各地で見られたが、少ない。

アサギマダラ *Parantica sita*

少ない。10月7日、イマキラ岳南麓～東麓で♂4♀をマーキングした。

リュウキュウアサギマダラ *Ideopsis similis*

イマキラ岳南麓 (1 ♀ M 6. X)
少ない。

* カバマダラ *Danaus chrysippus*

各所でトウワタの群落が少なからず見られたが、幼生期も含め確認できなかった。

この他タテハチョウ科では、土着の可能性のある種として

テングチョウ、イシガケチョウ、タテハモドキ、ウスイロコノマチョウの記録があるが確認できなかった。

メイガ科 **Pyralidae**

アオフトメイガ *Orthaga olivacea*

集落 (1 ♀ M 6. X)

ヒトリガ科 **Arctiidae**

オキナワモンシロモドキ *Pitasila okinawensis*

集落 (1 ♂ M 6. X)

ヤガ科 **Noctuidae**

キマエコノハ *Eudocima salaminaia*

集落 (1 ♂ M 6. X)

4 ヒメシルビアシジミに関する考察

4月末、島の南端にある城之山牧場でのみ見られたヒメシルビアシジミが、10月には北東部にある大原牧場でも観察された。4月の大原牧場には、ごく少量しか幼虫の食草となるマメ科植物が観察できなかったが、10月にかけて食草が増加したようである。守山の10月の観察では、島内の他の場所ではヒメシルビアシジミが安定して発生できるほど食草が見られなかったが、2004年には大籠にて高橋らが2♂1♀採集しており(高橋, 2005)、本種は島内で条件の良い場所を求めて移動していると推測される。

冬季に枯れるなどして、食草が減少している時期でも生息できるだけの量が確保されている島では、ヒメシルビアシジミは定着できるだろう。しかし食草が少なく、越冬期間中に幼虫が摂食するだけの量が確保できない島では、定着できないように思われる。未だ記録のない中之島、諏訪之瀬島、悪石島において、そのような視点で調査することで、本種の分布拡大や定着に関する理解が深まると予想される。今後も継続して調査したい。

引用文献

- 福田晴夫・守山泰司 (2013) 鹿児島県産チョウ類の分布ノート. SATSUMA, 150: 3-40.
金井賢一・守山泰司 (2013) 2011年4月と10月の口之島における昆虫記録. 鹿児島県立博物館研究報告, 32: 11-16.
中峯浩司・守山泰司 (2010) 2009年秋トカラ列島口之島・諏訪之瀬島・宝島のチョウ. 鹿児島県立博物館研究報告, 29: 55-64.
高橋 龍・藺部 礼 (2005) トカラ列島紀行. 北大昆虫研究会蝦夷白蝶, 18: 47-63.